

令和8年度 人権教育にかかわる年間指導計画

江戸川区立 葛西小学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	学校・学級の目標を伝え、集団所属意識を高める。	友達との交流を通して、自他の大切さを認め合う機会を				学習や係・当番活動を通して、一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定する。学級の一員として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。				卒業・進級を祝う会で、1年間の学校生活を振り返り、自分や友達の成長を認め合う。		
読各書教科	学級活動 「ともだちの名前をおぼえよう ともだちのすきなことを知ろう。」	国語「子どものマナー図鑑」 相手と心地よくかわることを学ぶ。		国語「宿泊学習を振り返って」 協力してできたことなどを話し合ったり作文にしたり		図工「運動会を振り返って」 頑張っている自分の姿を描き、互いに認め合う。		生活単元「人にやさしいもの」 障害者用の施設を知り、障害者への理解を深め、誰にも優しい町の在り方を考える。 (障害者)	生活単元「おしえてもらおう むかしのあそび」 高齢者の方への尊敬の気持ちをもつ。 (高齢者)			国語「1年を振り返って」 協力してできたことなどを話し合ったり、作文にしたりする。
	図工、生活単元「ようこそ1年生」 1年生に手紙を送り、新しい友達を歓迎する。	生活単元「ミニトマト、にんじん」 植物を育てることを通して、命の大切さを学ぶ。	体育(体づくり)「二人組の体操」 相手の気持ちを尊重して、協力して運動する。		生活単元「はくさい、しゅんぎく、レタス」 植物を育てることを通して、命の大切さを学ぶ。	生活単元「わたしたちのまち」 地域について知り、人が支え合っていることを知る。	生活単元「まちではたらくひと」 地域で働く人を知り、人が支え合っていることを知る。	生活単元「こまつな」 植物を育てることを通して、命の大切さを学ぶ。		音楽「ありがとう」 6年生やお世話になった人への感謝の気持ちをもって歌ったり演奏したりする。		
特別の教科 道徳	尊敬、感謝 お世話になった先生方や主事さんへの感謝の気持ちを深める。	公德心、規則の尊重 約束や決まりを守る態度を身に付ける。	自然愛、動植物愛護 自然に親しみ、動物や植物を優しい心で世話しようとする。	節度ある生活態度 自分の体に気を配り、健康で規則正しい生活をしようとする。		生命の尊重 生きていることを喜び、生命を大切にしようとする。	正直誠実、明朗 うそやごまかしをしないで明るい心で生活しようとする。	愛校心 学校やそれを支えてきた人々を敬愛しようとする。	郷土愛 自分の町のよさを知り、よりよくなかろうとする。	信頼、友情 友達同士互いに理解し合い、信頼して助け合おうとする。	生命の尊重 生きることを喜び、生命を大切にしようとする。	愛校心 友だちといっしょに自分たちの学級を大切にしようとする。
総合		総合単元「宿泊学習に向けて」 みんなと協力して学習を進める。									卒業に向けてお世話になった学校や6年生に感謝の気持ちをもつ。	
エコピー活動 世界の子どもについて知り、自分たちができることは何かを考えながら、ペットボトルのキャップを飲めたり、数えたりする活動を通して、社会に貢献しようとする。												
特別活動	学級活動 自分や学級の目標を設定し、望ましい人間関係を考える。 1年生を迎える会					運動会 協力し合って演技をする。		展覧会 友達のよさを認め合う。			ユニセフ募金 世界の子どもについて関心をもつ。 6年生を送る会	学級活動 自己の成長を確認し、進学に向けて、新たな目標を考える。
その他	あいさつ週間		ふれあい月間			あいさつ週間		ふれあい月間		ユニセフ募金	あいさつ週間	
通常学級との交流												
心の花を咲かせよう・人権標語作り 心に残った言動を発表し人尊意識を高める。												

■ = 個別的な視点からの取組につながる普遍的な視点からの取組( )内は人権課題

年間指導計画作成のための留意点

- 児童が一人一人の大切さやよさを認め、よりよい人間関係をつくるために、かわり合い、学び合う学習活動を行う。
- 児童の豊かな人間性をはぐくみ、生命尊重の心情や態度を育てるための指導を行う。
- 体験的な活動を重視し、人権課題について学ぶことができるようにする。(個別的な視点、普遍的な視点を明確にして)